

平成25年度 定時総会議事録

1. 開催日時 平成25年5月29日（水）
15時00分開会 17時30分閉会
2. 開催場所 ホテルセンチュリー静岡 5階
センチュリールーム
静岡市駿河区南町18-1

3. 総会開会

- (1) 国歌斉唱 全員（国歌斉唱）
(2) 開会の言葉 原田清司 副会長
(3) 物故者への黙祷 飯尾清三常務理事より過去1年間の次の物故者5名の氏名が読み上げられ、物故者に出席者全員で黙祷を捧げた。
賀茂地区 平山 勝保 様、沼津地区 室伏 薫 様、清水地区 小林 正計 様
清水地区 片岡 訓彦 様、浜松地区 中川 猛 様、

- (4) 会長挨拶 西山昌行 会長
(5) 綱領唱和 青年委員（三島地区 久松 清和会員、静岡地区 山口 靖子会員）



4. 議 事

- (1) 出席者数の報告 飯尾清三常務理事より報告ア。正会員本人の出席者数85名、委任状提出者数814名、合計899名

イ。定款第18条第1項の規定により正会員総数1,527名の過半数764名を超えているため、本日の総会は成立した。

- (2) 議長の選任

定款第16条により、「総会の議長はその総会において出席した正会員のうちから選任する。」となっている。選出方法について司会者より全員に諮ったところ、「司会者一任」の声があり、司会者から浜松地区の神谷治嗣氏を指名し、拍手で全員の承認を得た。

- (3) 神谷治嗣議長 就任挨拶

- (4) 議事録署名人の選任

定款第20条第2項の規定に基づく2名以上の選任について、議長に一任していただけるか諮ったところ拍手により承認され、議長は、東部ブロック三島地区の杉本政夫氏、中部ブロック静岡地区の土屋勝美氏の2名を選任した。

- (5) 議案審議 神谷議長

議長の指示により、議案審議・報告に入る前に議場を封鎖し、出席者数の確認が行われた。

正会員本人の出席者数106名、



委任状提出者数814名、合計920名

- ・① 平成24年度事業報告について

執行部から水上常務理事が、平成24年度事業報告を説明した。

神谷議長から、議場封鎖中であることから退出時は議長の許可を得てから退出するよう注意があった。続いて、執行部の説明について、質疑を求めた。



畑会員（榛原地区）から、会員増強委員会の会議について、内容・成果・反省点等の確認についての質問があり、

鈴木理事（会員増強委員会担当）から、会長より24年度に即時実行できるような提案をし、進めてほしいとの依頼を受け目標としてきたが、実際には実行には至らなかったのが現状であること。25年度は6月末に開催する委員会での検討を経て、2ヶ月後の役員会に第1回目の提案を行うべく模索をしているところであるとの回答があった。

畑会員から、質問の主旨として、会員増強委員会での検討は重要であり、その提案提言を受けて、会員一人ひとりが会員増強の責任を持って行わなければいけないという厳しい状況であろうから、一刻も早く方向性の提案をお願いしたいとの発言があった。

- ・② 第1号議案 平成24年度収支決算（計算書類）の承認について

執行部から、宮崎事務局長が第1号議案を説明した。

引き続き、寺西監事から、4月26日及び5月8日に静岡県建設業会館において、鈴木監事、新聞監事、大滝監事、寺西監事の4名で行った監査について報告があった。監査方法の概要は、定款第40条の規定に基づき、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録について監査したこと、その監査の結果は、(1)事業報告は、定款に従い、会の事業の運営状況を正しく示しているものと認め、(2)貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は定款に従い、会の財産及び収支の状況を正しく示しているものと認めるとの内容であった。

神谷議長は、執行部の第1号議案の説明及び監事の監査報告について、質疑を求めたが質疑も無

いので第1号議案について、承認の挙手を求めた。会員厚生委員会委員により挙手数確認が行なわれ、挙手は101名、委任状による承認は803名、合計904名で、出席会員の過半数を超えており、第1号議案は承認されたと宣言した。

また、議案審議が終了したことから、会場封鎖が解かれた。

・③ 平成25年度事業計画の報告について

執行部から朝比奈副会長が、平成25年度事業計画及び収支予算については、定款第39条により理事会承認となり、総会では報告事項となったこと、平成25年3月22日の理事会で承認され、3月29日付けにて県知事へ提出し、4月12日に処分完了となったことが報告された。

続いて、平成25年度事業計画を説明した。

神谷議長は、執行部の説明について、質疑を求めた。

小野会員（静岡地区）から、会員増強委員会を設けた意図と既存の会員委員会との関係について質問があった。

朝比奈副会長から、会員増強委員会は会が行う事業を積極的に行い会員増強に結びつけるという意図で設けられたことが説明された。

鈴木理事（会員増強委員会担当）から、会員増強委員会は重要案件に専任して取り組む機関であり、既存の会員委員会とは異なる。会員委員会との関係は役員会等で会員増強委員会との関係を深めた中で並立していく方向性が示されている。また、会員増強委員会委員が会員委員会にも出席して幅広い意見を聴取することも検討しているとの説明があった。

倉田会員（中遠地区：会員増強委員会委員長）から、会員増強委員会は提案事項を企画立案するために活動を行っていること、今年度から藤田会員委員会委員長にも会議に出席してもらっていることもあり、今後は相互に連携をとりながら活動していくこと、会員増強委員会は特命委員会であり目標完了後は解散し、会員増強の活動は会員委員会が引き継ぐことになることが追加説明された。

・④ 平成25年度収支予算の報告について

執行部から細澤理事が、平成25年度収支予算を説明した。

神谷議長は、執行部の説明について、質疑を求めたが質疑も無いので報告事項の終了を宣した。そして、予定の議事がすべて終了したことを宣し、議事運営への協力を感謝し、議長職を辞した。

飯尾常務理事より神谷氏へ議長を務めていただいたことに謝意を表し、議案の審議終了と17時か

らの再開が述べられ10分間の休憩に入った。

（休憩：16時50分～17時00分）

飯尾常務理事から、再開に先立ち本日の来賓に入場をお願いした。

（来賓入場）

西山常務理事から、来賓（次の皆様方）の紹介がなされた。

静岡県議会副議長 渥美泰一様。

静岡県くらし・環境部部長 伊熊元則様。

静岡県くらし・環境部建築住宅局長 諏訪久男様。

一般社団法人静岡県建築士事務所協会副会長 伊藤典男様。

公益社団法人日本建築家協会東海支部静岡地域会会長 尾林孝雄様。

一般財団法人静岡県建築住宅まちづくりセンター理事長 青山 巖様。

静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課長 柳 敏幸様。

一般社団法人静岡県設備設計協会会長 三ツ井幹雄様。

一般社団法人静岡県設備協会副会長 内田 豪様。

公益社団法人静岡県宅地建物取引業協会副会長

初澤宣廣様。

一般社団法人静岡県建設産業団体連合会及び一般社団法人静岡県建設業協会常務理事 山田昭治様。

静岡県土地家屋調査士会副会長 赤堀一通様。

静岡県鐵構工業協同組合理事長 松尾浩巨様。

株式会社建通新聞社静岡支社支社長 生松満昭様。

公益社団法人静岡県建築士会相談役 大澤稔様。

公益社団法人静岡県建築士会相談役 稲葉憲一様。

公益社団法人静岡県建築士会相談役 神谷治嗣様。

5. 来賓祝辞

静岡県議会副議長 渥美泰一様。

静岡県くらし・環境部部長

伊熊元則様。



静岡県議会副議長
渥美泰一様

6. 祝電披露

公益社団法人日本建築士会連合会会長

三井所清典様。

7. 表彰

静岡県知事褒賞の授与

褒賞伝達者 静岡県くらし・環境部長 伊熊元則様

受賞者 齊藤功理事、大中成介理事

8. 閉会のことば 佐藤博行 副会長

17時30分閉会